

第93回 仏教公開講座

生きるって ということ

真宗大谷派岐阜教区・岐阜別院

日 時	2012年3月20日（火・祝）午後6時30分～8時30分		
講 師	三島 多聞 氏（高山教区真蓮寺）		
講 題	『後悔と愚痴』		
日 程	午後6時30分	真宗宗歌・正信偈（同朋奉讃式）	
	6時45分	講 義	
	8時15分	質問の時間	
	8時30分	恩徳讃・閉会	



講師紹介

三島 多聞（みしま たもん）

1944（昭和19）年、岐阜県高山市生まれ。京都外国語大学英米語学科卒業後、大谷大学大学院仏教学修士課程修了。その後、台湾・師範大学研究員国文科に3年留学。現在、高山市 真蓮寺住職。2005年9月より大谷派宗門の最高議決機関である宗議会議員を勤める。中村久子女史顕彰会代表。高山市東地区民生委員会長。著書に、『花びらの一片』（中村久子の生涯）。

先生からのメッセージ

私の友人が二年前、すい臓癌で亡くなった。余命半年と告知された彼は、私を呼んで言った。「私の人生は後悔ばかりだった。」「私の人生は何だったんだ。」と。仏教的に言えば、彼の言い分は愚痴である。だからといって、死期迫った彼に、「それは愚痴だ。」とも言えず……

彼の死期を通して「後悔の意味」を学んだこととお話したい。